



水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

学校団体等利用のご案内



カワセミ

水元かわせみの里には、環境学習をサポートする専門員がいます。
理科、社会科、生活科、道徳、総合的な学習の時間などの学習、職場体験にご活用ください。

水元かわせみの里とは

都内でも有数の水辺環境が整った水元公園に囲まれた、水元かわせみの里は、水元小合溜を豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の水辺環境にまで回復させることを目的とした水質浄化施設です。併設された「水辺のふれあいルーム」は、水元小合溜周辺の自然環境と歴史を展示、講座、観察会などにより紹介し、環境保護の啓発をする生涯学習拠点です。カワセミは、水辺のふれあいルームからより身近に見られるようになった鳥で、水元かわせみの里のシンボルとなっています。



こんな時にご利用ください

理科、社会科、生活科、道徳、総合的な学習の時間などの学習、職場体験などの他、自然観察や生物関係のクラブ活動、自由研究などにご利用いただけます。



室内でカワセミ観察をしたり、専門員の解説を聞くことができます。

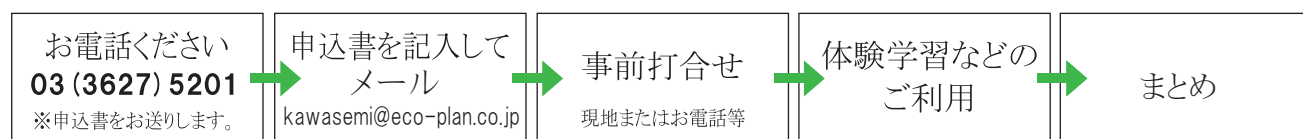


野外で野鳥や昆虫、植物観察など、様々な環境教育プログラムが体験できます。



職場体験や、社会科見学として、併設された水質浄化センターを見学できます。

ご利用までの流れ

モツゴ
(クチボソ)

1. ご希望の学習内容など、お気軽にご相談ください。
2. ご利用のプログラムに合わせて、服装、持ち物などについても、事前に打合せいたします。
3. 大型バス等での来館や、雨天時の昼食場所についてはご相談ください。

こんなことを学んでいただけます

学年	教科	単元名
小学校1学年	生活	なつだ あそぼう
		いきものとなかよし
		たのしい あきいっぱい
小学校2学年	生活	くちばし
		春だ 今日から2年生
		どきどき わくわくまちたんけん
小学校3学年	理科	生きもの なかよし大作せん
		たんぽぽの ちえ
		しぜんのかんさつをしよう
小学校4学年	社会	動物のすみかをしらべよう
		わたしの住むまちはどんなまち
		里山は、未来の風景
小学校5学年	理科	季節と生き物(春夏秋冬)
		「ふれあいの森」で
		一びきのセミに「ありがとう」
小学校6学年	理科	生命のつながり
		一ふみ十年
		わたしのボランティア体験
小学校6学年	道徳	生き物は円柱形
		生物どうしの関わり
		地球上の水・空気・生物
小学校6学年	道徳	愛華さんからのメッセージ
		タマゾン川

※表記の単元名は、葛飾区が指定する各教科書から抜粋しました。

※その他、学校や幼稚園、保育園などへの出前授業や事後学習などについてもご希望により対応いたします。

※具体的なプログラム内容は、裏面をご覧ください。



水元かわせみの里へのアクセス

■公共交通機関をご利用の場合

京成バス
水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)
金町駅南口→水元公園→金町駅南口
「水元かわせみの里」下車 徒歩1分

京成バス
金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口(金61系統)
「水元五丁目」または「大場川」下車 徒歩5分

■大型バス等お車をご利用の場合

特設の駐車スペースをご案内しますので、お問合せください。

お申込み・お問合せ先

〒125-0034 東京都葛飾区水元公園8番3号

電話 **03-3627-5201**

● 水元かわせみの里ホームページ
<http://www.city.katsushika.lg.jp/institution/1000096/1006910.html>

● 水元かわせみの里スタッフによるブログ
<http://mkawasemi.exblog.jp/>

● X、facebookもやっています！



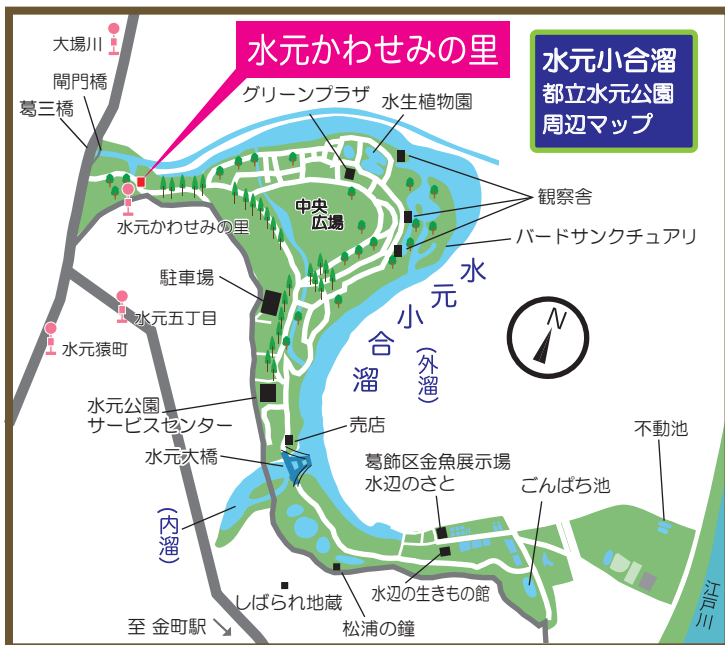
スタッフブログ

開館時間・休館日

開館時間：9時から17時30分(4月から10月)

9時から16時30分(11月から3月)

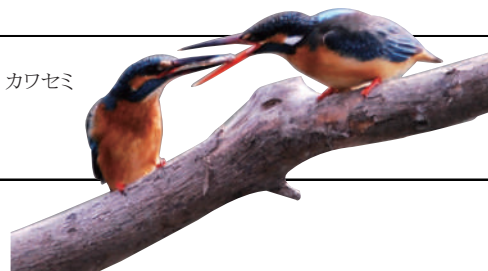
休館日：月曜日(祝日の場合はその直後の平日)
年末年始



プログラム例 ～地域にすむ生きものから学べます～

テーマ	カワセミがすめる環境づくり
ねらい	カワセミと、その他の生きものや環境との関係を知り、そのつながりについて理解する。地域の生きものや環境の問題について考える。
時期	通年
対象	小学校6年生 40人
所要時間のめやす	60分～90分
対応できる単元の例	小学校6年生・理科「地球上の水・空気・生物」／ 小学校6年生・道徳「タマゾン川」

カワセミ



プログラムの流れ	時間	場所	内容
導入	20分	室内	1. カワセミとはどのような鳥かを知る ○水元かわせみの里の紹介。 ○カワセミの生態に関するクイズを通じて、カワセミについて学ぶ。
展開	30分 10分 15分	室内 野外 休憩	2. 水質の悪化とカワセミの減少との関係を理解する ○葛飾区において過去、カワセミが減少した事例があるという話を聞き、 班ごとになぜカワセミが減ってしまったのか、考える。 ○班ごとに理由をディスカッションした後、発表する。 ○スタッフから、カワセミの減少した理由について解説を受ける。 ○カワセミの営巣壁を観察する。 3. カワセミが毎日見られる環境を目指して、話し合う ○班に分かれて、カワセミが生息できる環境を維持するため、 地域の川や池などで自分たちでできる事はないか、話し合う。
まとめ	15分	室内	4. 自分たちでできる事を発表する ○カワセミのために自分たちで出来そうなことを発表する。 ○水元かわせみの里で行っている事例について話を聞く。

利用された方の声	・カワセミが葛飾区にすんでいて、減っていたのをはじめて知った。(小学校6年生) ・地域にすむ生きものをテーマに身近な環境について学ぶことができた。(先生)
----------	--



水元かわせみの里の敷地内にあるカワセミの巣(営巣壁)を観察します。



カワセミのすみかや食べものなどの生態について、スタッフの解説を聞きます。

プログラムのご利用について

- ・野外で活動する際には、必要に応じ注意事項をお伝えします。
- ・時間の短縮・延長や、内容のアレンジなどにも対応できます。
- ・地域にすむ魚やカメ、昆虫などの飼育生物や、生きものや地域の歴史を学べる展示物の見学も併せてご利用になれます。雨天時にもご活用ください。

プログラム例 ～汎用性の高いプログラムです～

テーマ	季節の生きもの観察	
ねらい	身近な生きものを観察し、季節により姿や行動などに違いがあることを知る。	
時期	通年	
対象	小学校4年生 40人	
所要時間のめやす	45分～60分	
対応できる単元の例	小学校1年生・生活「いきものとなかよし」／小学校2年生・生活「生きもの なかよし大作せん」／ 小学校3年生・理科「動物のすみかをしらべよう」／小学校4年生・理科「季節と生き物」／ 小学校5年生・理科「生命のつながり」／小学校6年生・理科「生物どうしの関わり」	

プログラムの流れ	時間	場所	内容
導入	10分	室内	1. 水元かわせみの里周辺の生きものについて、話を聞く ○水元かわせみの里の紹介。 ○水元かわせみの里の近くには、どんな生きものがいると思う？ ○生きものはどんな場所にいると思う？
展開	30分	野外	2. 生きもの探し ○スタッフからアドバイスを受けながら、グループに分かれて指定した範囲内で生きものを探し、可能な場合は捕まえる。 3. 生きものを観察 ○どんな生きものを見つけた？ ○生きものは何をしている？ ○スタッフから生きものの名前や生態についての解説を聞く。
まとめ	15分	室内	4. 気づいたことを発表しあう ○グループ内で話し合い、どんな生きものが見つかったかまとめ、発表する。 ○生きものは何をしていた？どんな姿だった？ ○他の季節には、何をしていた？どんな姿だった？ ※捕まえた生きものは、観察後に元の場所へ戻します。

利用された方の声	・いろいろな昆虫をさわって、楽しかった。(児童) ・自然の中で昆虫を捕まえる体験ができ、解説してもらえるので、よい学習となった。(先生)
----------	---



透明カップなどを使って生きものを捕まえ、観察します。



ワークシートの記入などもサポートします。



木の実を使った工作などを取り入れることもできます。